

公安委員会定例会議開催状況

1 開催日時 令和7年2月5日(水) 午前9時45分から午後0時23分まで

2 開催場所 公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

竹内委員長 久保田委員 入内島委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 サイバーセンター長 警察学校長
取調べ監督指導室長 警務課企画官 監察課次席 人身安全対策統括官
捜査第三課長 運転管理課聴聞官 公安委員会室長

4 議事の概要

(1) 報告事項

ア 令和7年度における組織改正等の概要について
警察本部から、上記の件について報告があった。

イ 群馬県警察オープンカンパニーの開催について
警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「オープンカンパニーへの参加者になるべく多く警察官採用の申込みをしてくれるよう募集活動にも活かしていただきたい。」と意見があった。

また、委員から「この取組はどのように参加対象者へ周知しているか。」と質問があり、警察本部から「大学、高等学校等へのチラシ配布のほか、群馬県警察のSNSでの告知等により行っている。」と回答があった。

ウ 特殊詐欺等抑止対策の推進状況について(令和6年中)

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「特殊詐欺防止の講話を聞いたことがあるが、説明資料がわかりやすく、担当者の話も上手だった。そのような活動を今後も金融機関や企業等に対して広げていくとよいと思う。」と意見があった。

エ 山岳遭難発生状況について(令和6年中)

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「遭難者のうち外国人は何人いたか。」と質問があり、警察本部から「2人である。」と回答があった。

また、委員から「外国人に対する登山前の注意喚起等は検討しているか。」と質問があり、警察本部から「今後は外国人向けのチラシの配布等も検討したい。」と回答があった。

オ 仮装身分捜査実施要領の制定について

警察本部から、上記の件について報告があった。

カ デロイト トーマツ サイバー合同会社と連携したサイバーインシデント対応訓練について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「今後サイバー攻撃に対して十分な用心が必要なので、この訓練の重要度はかなり高いと思う。」と意見があった。

キ 令和6年度「サイバーセキュリティ月間」に関連した広報啓発活動の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

ク サイバー事案対策の推進状況等について（令和6年）

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「サイバー攻撃による被害は潜在化しやすい特徴があるので、積極的な相談を呼びかける広報のやり方についてはよく検討していただきたい。」と意見があった。

また、委員から「相談件数は高止まりしており、人的負担も大きいと思うが、問題なく対応できているか。」と質問があり、警察本部から「現在は相談の受理方法が合理化されており、負担も軽減されている。」と回答があった。

さらに、委員から「標的型メール訓練等のサイバー事案対策については、今後も普及に努めることが世間への注意喚起につながると思う。」と意見があった。

ケ 非違事案による職員の処分について

警察本部から、上記の件について報告があった。

(2) 決裁事項

ア 警察職員の職務執行に対する苦情の受理について（2件）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

イ 警察職員の職務執行に対する苦情の処理について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ウ 被疑者取調べ監督の実施状況について（令和6年中）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

エ 行方不明者届の受理状況等について（令和6年中）【暫定値】

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

オ 栃木県警察との合同捜査に伴う警察官の援助要求について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

カ 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案13件の意見聴取結果及び5件の聴聞結果について説明があり、決裁した。